

令和5年度 第2回学校評議員会記録

期日 令和6年1月18日(木)

時間 9:30~11:00

場所 宮古恵風支援学校サーモンホール

内容

1 開会

(1) 校長挨拶

(2) 日程説明

2 報告

(1) 令和5年度学校経営の総括について

○質問

【A評議員】

災害時の学習環境の保証について、支援学校の校舎が使えなくなったときに宮古市内の高校や宮古市外の高校の空き教室を使うという認識だったが、例えば宮古市内の高校に全児童生徒を集めるのか、それとも宮古市内の高校に近い児童生徒は宮古市内の高校へ、宮古市外の高校に近い児童生徒は宮古市外の高校へという設定なのか。想定を聞きたい。

【学校】

状況にもよるが、それぞれの高校に依頼する際はサテライト型も想定している。例えば宮古市外から通学している児童生徒については、登校することが難しい場合は宮古市外の高校に本校職員が出向いて授業を行う。基本的にはその地域での教育活動を想定している。宮古市内については2つの高校に依頼しているが、状況によっては学部で分けるということも想定できる。全員が一カ所に集まるよりは、臨機応変に対応できるようにしたいため合計4校に依頼している。

(2) 令和5年度各学部経営方針及び進路状況について

(3) 令和5年度が学校評価集計結果について

○質問

【A評議員】

今回、「分からない」を△で設定しているが、△の内容も大切と考える。全体として△の数について、年度で増減はあるか。

【学校】

昨年、一昨年については具体的に集計をしていないが、「分からない」が目立って多いとは考えていない。学校に来る機会がほとんどなく学校の様子が本当にわからないとい

う保護者は全て△で提出したりしているが、基本的には ABCD の評価のいずれかで表記していただいていると考えている。

(4) その他

令和6年度学校運営協議会について

○質問

【B評議員】

学校運営協議会について、その委員の任期や期間など、どのような仕組みになっているのか。

【学校】

県で示している規則の中では、任期は1年となっている。ただし、「再任されることができる」とあり、他校を参考にしても1年で切り替えることは少なく、再任して数年依頼するところが多い。本校もそのような方向性としたい。委員は15人以内と定められている。

5 提言（各評議員）

【B評議員】

それぞれの学部の先生方から説明があったが、長年継続して取り組んできた内容の成果が非常に分かりやすく、続けることの重要性を改めて感じる。また、学校評価の教職員アンケートの中で、「教職員からの、業務内容の効率化適正化の評価数値が低い」という説明があったが、これについては我々の職場でも非常に難しい課題と捉えており、短い期間で改善することもかなり難しいのではないかと思う。こちらについても継続して取り組むことが必要であると考えている。

【C評議員】

交流会や文化祭等での子供たちの笑顔から、先生方が本当にしっかり生徒と関わり、様々な支援指導を行っていることを実感する。本校(中学校)の生徒にとっても、心の教育の部分で本当にプラスになっているので、今後とも良い交流ができればと思う。

また、保育園、小学校、中学校、特別支援学校、そして福祉関係施設もたくさんこの地域にあるので、もっともっとこの地域で子どもたちを育てていくという気持ちで今後もやっていければと思っている。

【A評議員】

縁あって評議員を務めているが、恵風さんの取り組みを知る機会が多く、「この行事に出たな」「この行事は見に行ったな」など結構ある。また、地域との関わり等のところにもあ

ったが、地域や関係機関を巻き込んで様々な活動等を実施していくことにより、特別支援教育に対する理解促進にも繋がると思う。私達の取り組みの参考になる部分も多くあった。

【D評議員】

スクールカウンセラーとの面談は生徒が希望する場合が基本と聞いたが、悩みがあると相談する元気もなくなるため、生徒一人と一つ会話する機会などがあつたらいいと思う。

生徒の皆さんの笑顔とか、説明や紹介された写真にとっても素敵なものが多くて、大変よかつた。

【E評議員】

小学部、中学部、高等部に合わせていろいろな授業を展開していて、大変だろうけど、嬉しく思つて話を聞いた。

話は逸れるが、10月頃にこの地域で2台ほど地域の方以外の軽自動車がつ脱輪し、それを地域の方が通りかかつた際に助け上げた経緯があつた。もし、脱輪等があつた場合は、集落の人に声をかけてもらえればと思う。そして道路が滑る時期になつたらもっと大変だと思う。特にアイスバーンは思つている以上に滑るので、気をつけて通行してほしい。

6 閉会